

庁舎	横須賀地区
受入担当研究室	港湾・沿岸海洋研究部 港湾施設研究室
キーワード	気候変動、設計法、リスク評価、冗長性
受入研究課題	・ 外郭施設の性能設計法の高度化に関する研究
課題内容	外郭施設（防波堤、護岸等）の気候変動に対応した設計法または性能照査方法に関する検討を行う。なお、施設の部材照査手法の開発、またはリスク評価に関する検討のうち、いずれかを担務いただく予定。
関連リンク	・ 港湾における気候変動適応策の実装に向けた技術検討委員会資料 (https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr7_000092.html) ・ 気候変動適応策を踏まえた防波堤の設計手法に関する検討（国総研資料） (https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1281.pdf)
求められる 関連業務実績	・ 外郭施設に関する調査又は設計に係る業務
研修成果目標	・ 外郭施設の性能設計に関する専門知識及び技術の修得 ・ 研究推進を通じた技術者・研究者とのネットワーク形成 ・ 国総研資料または対外論文としての成果取りまとめ
指導内容	・ 論文指導 ・ 勉強会 ・ 現地調査 等
受入研究課題に関連 するその他の研究室 等の有無	無